



胃・十二指腸潰瘍の看護ケアマップ

ID @PATIENTID

患者名 @PATIENTNAME

月 日	入院日	翌日	退院
経過			
達成目標	安静絶食の必要性が理解できる。 腹痛・出血がない。	食事を食べても腹痛・出血がない 食事制限が守れる。	退院について不安がない
観察	お腹の症状や出血の有無や体温血圧などを観察します。		
活動・安静度	医師の指示により安静度が異なります。 (ベット上安静・トイレ歩行可)	自由となります	特に制限はありませんが、貧血のある方は無理せず、激しい運動は控えましょう。
食事	絶食です。 医師の指示により水分が許可されます。	医師の指示により食事が開始されます 流動食 ⇒潰瘍A食 ⇒潰瘍B食 食事開始時、看護師から食事の説明をします。希望があれば管理栄養士から栄養指導が受けられます。 	医師の指示により栄養士から食事の説明があります 【栄養指導を受けていない方へ】 ①規則正しく食事しましょう。 ②よく噛んでゆっくり食事しましょう。 ③暴飲暴食は絶対に控えましょう ④消化のよい、栄養豊富なバランスよく食べましょう ⑤塩分や香辛料は控えましょう ⑥コーヒー・紅茶・濃いお茶は、空腹時は控えましょう ⑦炭酸飲料は控えましょう
清潔	身体を拭くタオルを配らせていただきます。	医師の指示によりシャワー浴出来ます	
排泄	医師の指示により排泄の方法が異なります。 (トイレ・ポータブル・尿管) 排泄の回数・便の色調を教えてください。	自由となります	
治療処置	絶食のため、点滴を行います。	お薬について説明がありません 	指示された量を指示された時間に服用してください
検査		医師の指示により、採血や内視鏡検査があります。	
患者様・ご家族様への説明	入院診療計画書をお渡しします	食事摂取後、腹痛や気分不快など何か症状ありましたら、早めに看護師にお知らせ下さい。	【退院後の生活について】 ・気分転換やリラックスの方法を身につけ、ストレスと上手に付き合しましょう ・睡眠を十分に取らしましょう ・タバコは潰瘍の治癒を遅らすばかりでなく、再発の原因にもなります。この機会にやめましょう。 ・お酒は、潰瘍が治癒するまで控えましょう。 ・腹痛や吐血、出血など何か異常がありましたら、外来受診して下さい。

年 月 日 市立四日市病院(病棟)